

# しあわせ

第 125 号

社会福祉法人  
棚倉町社会福祉協議会  
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1  
電話 (0247) 33-2623  
FAX (0247) 23-1525

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動ご協力ありがとうございました。

募金活動にご協力いただいた学校・事業所・各団体からの贈呈式の模様です。



棚倉小学校 様



高野小学校 様



杜川小学校 様



高田産商(株) 様



棚倉ライオンズクラブ 様

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行っています。住み慣れた町（地域）で安心して、生活できるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次	・令和4年度事業計画・予算	2
	・御寄附者紹介・棚倉町高齢者サロン	3
	・愛ちゃん希望くんだより	4～5
	・しあわせ指定居宅介護支援事業所	6
	・地域包括支援センター	7
	・ボランティアセンター	8～9
	・お知らせコーナー	10

## 令和4年度棚倉町社会福祉協議会 事業計画・予算の概要

令和4年3月17日に理事会を25日に評議員会を開催し、令和4年度事業計画及び予算を審議決定いたしました。

### 【基本方針】

今日の社会福祉を取り巻く環境は、急速な人口減少と少子高齢化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などにより、社会や家族の姿は大きく変化し、生活や福祉に対する課題も多様化しています。

わが国では、地域福祉の充実を通して地域共生社会の実現に向けた支援体制づくりが進められており、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会の実現を目指しています。

さらには、相次ぐ自然災害の中で、日常的な住民同士のつながりが災害時に大きな力を発揮することをこれからの地域づくりに活かしていく必要があります。

この様な中、当協議会におきましては、住民主体の理念に基づき、地域の福祉課題の解決に取り組み、福祉施設や民生児童委員はもとより、保健、医療の各関係機関・団体等と連携・協力しながら安心して暮らせる地域づくりを進めて参ります。

特に、地域包括支援センターを核として、住民同士の支え合い、助け合い、見守りを基本とした生活支援体制整備事業の推進を図ることで、住み慣れた地域で自分らしい生活が続けることができるよう「地域包括ケアシステム」の構築に向け取り組んで参ります。

また、ボランティア活動や地域サロン事業の推進を図りながら、地域に暮らす住民への支援、居場所づくり活動など地域に根付いた支援活動を積極的に進めることで、住民の主体的な取り組みを支援して参ります。

一方、居宅介護等の福祉サービスについては、提供する事業者として職員の資質向上を図りながら、要介護者へ質の高い福祉サービスを提供し、日常生活の支援と自立を支援して参ります。

### 【予算及び事業内容】

(単位：千円)

区 分	本年度予算	主な事業内容
法人運営事業	20,167	1. 事務局運営費（人件費、事務費、管理費） 2. 団体事務
地域福祉活動事業	7,078	1. 地域福祉ネットワーク活動（見守り、声かけ活動、地域サロン活動等） 2. 心配ごと相談事業（弁護士及び民生委員） 3. 福祉バス貸出事業 4. 奨学資金給付事業（ひとり親家庭の高校生を対象） 5. いきがい生活支援事業 6. ボランティアセンター事業 7. 秋のフェスティバル開催事業
資金貸付事業	2,059	1. 県社協生活福祉資金の貸付業務 2. 町社協生活福祉資金（1件50,000円限度10ヵ月償還） 3. 町社協高額療養費の貸付
共同募金配分金事業	2,773	1. 障がい者のための自動車燃料費助成 2. 夏季見舞金の贈呈 3. 歳末たすけあい募金配分金贈呈 4. 高齢者交流会の開催 5. ひとり暮らし高齢者への火災報知器の貸与 6. 福祉団体への助成（老人福祉活動助成、障がい者福祉活動助成、児童・青少年福祉活動助成、母子・父子福祉活動助成、福祉育成・援助活動助成、ボランティア活動育成事業助成） 7. 行路人援助
福祉サービス利用援助事業	2,623	1. 日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）
居宅介護支援事業	26,023	1. 要介護者の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成と管理業務 2. 要支援者の介護予防サービス計画作成と管理業務 3. 要介護認定調査の実施
地域包括支援センター事業及び生活支援体制整備事業	36,485	○地域包括支援センター事業 1. 介護予防マネジメント業務 2. 総合相談支援業務 3. 権利擁護業務 4. 包括的・継続的ケアマネジメント 5. 地域包括支援ネットワークの構築 6. 認知症総合支援事業 7. 地域ケア会議の実施 ○生活支援体制整備事業 1. 協議体の設置 2. 生活支援・介護予防サービスの把握及び創出 3. 高齢者支援ニーズの把握 4. ネットワークの構築 5. 地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング 6. サービス・支援の担い手となるボランティア等の養成 7. 「地域サロン」の開催
支出合計	97,208	
収入合計	97,208	会費収入 1,640 寄付金収入 763 経常経費補助金収入 14,230 受託金収入 28,462 貸付事業収入 300 助成金収入 130 共同募金配分金収入 2,736 介護保険事業収入 31,800 障害福祉サービス等事業収入 90 受取利息配当金収入 4 その他の収入 19 基金積立資産取崩収入 4,587 前期末支払資金残高 12,447



# ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。  
深く感謝申し上げます。(令和3年12月15日～令和4年3月16日)

## 御遺志による寄附 (順不同)

堀江ノブ子様	仁公儀	藤田福太郎様	八 槻	鈴木 一彦様	花 園	秋山 良司様	強 梨
相田 和紀様	一 色	武川 三郎様	宮 下	高橋 典昭様	下 町	大塚 旬 様	板 橋
吉田 一則様	強 梨	鈴木 友勝様	山 際	小山田勝男様	堤	武藤 孝之様	小 爪
藤田 和順様	天王内	渡邊 勝男様	水白田	増子 圭一様	大 梅	鈴木 貞雄様	堂ノ前
吉田 鉄哉様	北 町	長田 勝人様	堤	蛭田多美子様	岡 田	緑川 恵理様	八 槻
沼田 良造様	下 町	西牧 正光様	堤	吉田 一榮様	強 梨	金澤 昭 様	富 岡
吉田 崇紘様	逆 川	土屋 雅己様	清戸作	菊地 義夫様	白河市		

## その他の寄附 (順不同)

- ◆ 須藤 義春様 東京都
- ◆ 一般財団法人 福島民報教育福祉事業団様 歳末特別募金「愛の小箱」1件分

コロナ禍に  
おける

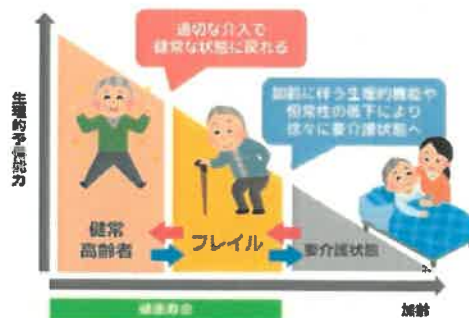
## 棚倉町高齢者サロンについて

☆新型コロナウイルスに負けないように免疫力を高めましょう!! ☆

コロナ禍で外出を自粛する生活が続くことによって、体調の変化は感じていませんか？

身体活動時間(運動量)が減ってしまうと、フレイル(虚弱=心とからだの活力が低下し、要介護になりやすい状態)が進んでしまうことが心配されます。フレイルを予防するためには、適度な運動・バランスのとれた食事・社会参加(通いの場への参加、ボランティア活動等)が大切です。

高齢者サロンは気軽にできる社会参加の一つです。ぜひ、お近くのサロンに参加してみませんか？

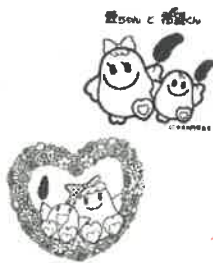


高齢者サロンでは、健康講話・簡単な介護予防体操・認知症を予防する脳トレ・物作り等を行います。通える場があることで、生活にメリハリが生まれ、活気のある毎日を過ごすことができます。

新型コロナウイルスの感染対策として、参加者の検温、体調確認、手指消毒、マスクの着用にご協力いただきます。サロン活動中は適宜換気を行います。

また、体調不良・症状のある方は参加をご遠慮ください。

※サロン活動に興味のある方は棚倉町社会福祉協議会までご連絡ください。☎ 33-2623



# 愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動に  
毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。  
令和3年度の募金金額、配分内訳をご報告いたします。

募金内訳	赤い羽根共同募金 目標額1,949,000円		歳末たすけあい募金 目標額2,086,000円	
	件数	募金額	件数	募金額
戸別募金	3,376世帯	1,688,000円	3,397世帯	1,358,800円
法人募金	2件	10,000円	5件	130,000円
学校募金	6件	25,895円	6件	20,717円
職域募金	19件	34,281円	102件	584,700円
イベント募金	0件	0円	0件	0円
個人募金	1件	623円	0件	0円
その他の募金	3件	19,019円	2件	392円
合計	1,777,818円 (91.2%)		2,094,609円 (100.4%)	

## 配分内訳

全額福島県共同募金会へ送金



集まった募金は、一旦福島県共同募金会へ全額送金します。

赤い羽根共同募金は、翌年度県内社会福祉事業と棚倉町に配分され、各種団体への助成、夏季見舞金贈呈事業、ボランティア活動保険料、身体障害者自動車燃料費助成事業等への助成金として使われます。

また、歳末たすけあい募金は当年度の歳末見舞金贈呈事業に使われ、翌年度の社協広報発行料、高齢者交流会開催、火災通報システム業務委託料、地域サロン活動等の地域福祉活動支援に役立てられます。

## 配分内訳

件名	配分対象	配分額
生活困難世帯	17世帯	170,000円
施設配分	9施設	700,000円
配分金計		870,000円
福島県共同募金会へ送金 (令和4年度地域福祉事業費)		1,224,609円
合計		2,094,609円

## 募金型自動販売機

保健福祉センター内に設置されている募金型自動販売機の売上げの一部は福島県共同募金会へ送金されます。令和3年度は18,530円が棚倉町共同募金委員会の募金実績となり当会に配分されます。募金型自動販売機を設置して下さる法人様を募集しています。棚倉町共同募金委員会 ☎33-2623 までお問合せ下さい。

## 募金活動にご協力頂いた学校・事業所

<五十音順敬称省略>

- ・近津小学校
- ・(株)アイデアポケット
- ・エコス棚倉店
- ・介護老人保健施設志宝台
- ・グループホーム上志宝台
- ・(株)コバヤシ
- ・(株)シーズオート
- ・JA東西しらかわ本店
- ・棚倉中学校
- ・周
- ・海老屋運送(株)
- ・カーブス
- ・グループホーム下志宝台
- ・酒井電設(有)
- ・JA東西しらかわいき福祉センター
- ・寿恵園
- ・修明高等学校
- ・アルビー(株)棚倉営業所
- ・岡工務店
- ・(株)カンスイ
- ・ケーズデンキ棚倉店
- ・サミット(株)
- ・白河信用金庫棚倉支店
- ・あいタクシー(株)
- ・ウエルシア東白川棚倉店
- ・(株)オーエヌエラストマー
- ・キコー(株)
- ・県南農林事務所森林林業部
- ・(株)シーズ
- ・JA東西しらかわ棚倉支店
- ・新富家



- ・杉山胃腸科外科皮膚科
- ・(株)スズキ製作所
- ・大東銀行棚倉支店
- ・ダイユーエイト棚倉店
- ・棚倉警察署
- ・棚倉自動車学校(株)
- ・棚倉消防署
- ・棚倉森林管理署
- ・棚倉田舎倶楽部
- ・棚倉保育園
- ・棚倉町商工会
- ・棚倉町役場
- ・棚倉郵便局
- ・谷電機工業(株)福島工場
- ・田村組(株)
- ・(株)テクニカルタテノ福島工場
- ・データ・アシスト
- ・東石通運(株)
- ・とときわタクシー
- ・東邦銀行棚倉支店
- ・東洋シャフト(株)福島棚倉工場
- ・ドリーム&ホープ
- ・トヨタカローラ福島(株)棚倉店
- ・トヨペット(株)棚倉店
- ・発達支援センターたなぐら
- ・日本精工福祉基金福島支部
- ・パッケージプラザ戸田棚倉店
- ・日立Astemoハイキャスト(株)福島工場
- ・東白川郡森林組合
- ・光建設(株)
- ・福島県農業共済組合
- ・福島交通(株)棚倉営業所
- ・深谷クリニック
- ・福島銀行棚倉支店
- ・藤田建設工業(株)
- ・藤田建設工業(株)藤の会
- ・藤建技術設計センター(株)
- ・藤田組(株)
- ・ほたるの里
- ・ホンダカーズ東白川棚倉店
- ・藤田石油(株)
- ・(有)富士電業社
- ・水谷工業(株)
- ・緑川建材工業(株)
- ・丸栄コンクリート工業(株)福島工場
- ・村越機型製作所(株)
- ・目黒プレス工業(株)
- ・森本建設(株)
- ・三森電機(株)棚倉営業所
- ・社川郵便局
- ・八幡礦業(株)
- ・(株)モンブラン
- ・ヨークベニマル(株)棚倉店
- ・八溝マテリアル(株)
- ・ユニ・フーズ(有)
- ・棚倉町社会福祉協議会

## 配分金を贈呈した模様



堀川愛生園



久慈会



周



ほたるの里



なごみ



棚倉保育園



発達支援センターたなぐら



ドリーム&ホープ

### ありがとうメッセージ

歳末たすけあい募金配分金をいただきありがとうございます。いただいた配分金は、ご利用者が快適に生活できるよう環境整備等に活用させていただきたいと思っております。

皆様からの善意を大切に、ご利用者に寄り添いながら、介護・福祉ニーズに応え、努めてまいります。

今後とも、ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

東白川福祉会 特別養護老人ホーム寿恵園





# しあわせ指定居宅介護支援事業所



## ～介護サービスを受けるには？～

私たちの事業所では、介護状態にあるご利用者様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、適切な居宅サービス計画を作成し、かつ、居宅サービスの提供が確保されるよう事業者や関連機関との連携調整やその他の便宜の提供を行っています。では介護サービスが必要になったとき、どのようにすれば良いのでしょうか。今回は、相談窓口や申請についてご紹介します。

### 相談する

町の健康福祉課高齢者係や地域包括支援センターへ相談しましょう。

**場所は** …… 棚倉町保健福祉センター内

**電話は** …… 健康福祉課高齢者係 33-7801  
棚倉町社会福祉協議会  
地域包括支援センター 33-7811

現在の日常生活の様子を確認させていただきながら、手続きについてご案内いたします。

### 申請する

介護サービスの利用を希望する方は、町の健康福祉課高齢者係に介護保険申請書の提出が必要になります。窓口にある申請書に氏名や住所のほか、主治医などの必要事項を記入してください。対象となる方や持ち物については、下記の表をご確認ください。

対象者	受給要件	持ち物
65歳以上の方 (第1号被保険者)	要介護(要支援)状態	介護保険被保険者証
45歳から64歳まで (第2号被保険者)の医療保険加入者	要介護(要支援)状態が、加齢に伴う 疾病(特定疾病※)による場合	医療保険の被保険者証

※一般的に65歳以上に多く発症する病気ですが、65歳に満たない年齢層でも発症が認められている16の病気をさします。(がん末期、関節リウマチ、初老期における認知症など)詳細については、お問い合わせください。

申請する際は、対象となる年齢によって、受給要件や持ち物が異なりますのでご注意ください。申請後実際にご本人の心身の状態を確認するための「認定調査」が行われます。今回は、認定調査の内容等についてご紹介します。

※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

☎33-2623 (担当:江戸・安久津・西牧)



# こんにちは！ 地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811 ※休日や夜間も電話転送により対応しています。



## 高校生向け認知症サポーター養成講座を開催しました！

1月から2月にかけて4回にわたり、修明高等学校1年生116名(4クラス)を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。町内の福祉・介護に関わるスタッフが講師となり、認知症の病気と対応方法について理解を深めることを目的に授業を行いました。寸劇を通して生徒の皆さんにも認知症の方への対応の仕方を考えていただき、グループワークでは活発に意見交換をすることができました。

また、講師からはそれぞれの仕事の紹介があり、福祉や介護に関する様々な職種を知ってもらうきっかけとなりました。

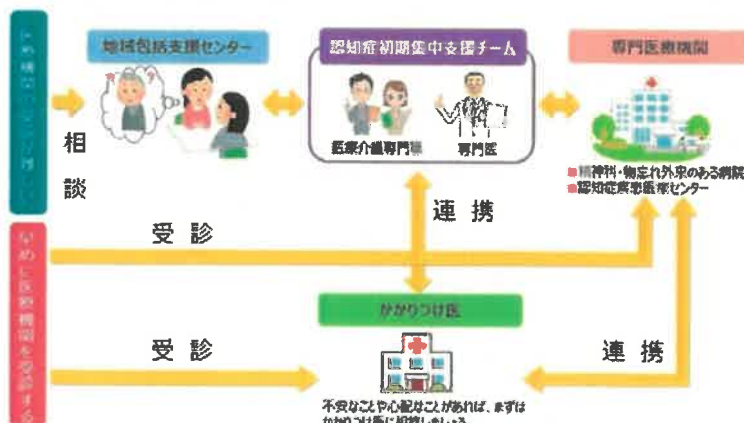


受講者には認知症の方やその家族を温かく見守るサポーターの証となる『オレンジリング』が配られました。

～生徒からの感想～

- ・ 認知症の方と出会ったら優しく接して焦らない事が大切だと分かった。1人で抱え込まず、周りの人と協力して介護していきたい。
- ・ 認知症の方が楽しく生活できるようにサポートしていきたい。
- ・ 認知症の方や高齢者が困っていたら、今日の事を生かして恥ずかしがらずに落ち着いて声をかけてあげたい。

## 認知症に関する お困りごとには... 認知症初期集中支援チームが支援します！



複数の専門職が家族の相談等により、認知症が疑われる人・家族等を訪問し、適切な医療や介護を受けられるように支援を行うチームを『認知症初期集中支援チーム』と言い、地域包括支援センターもチーム員として活動しています。まずは地域包括支援センターへご相談ください。

その他の認知症施策として、認知症カフェ『たなちゃんカフェ』を開催しています。認知症の方やその家族、認知症について興味がある方など地域のどなたでも参加ができる交流の場です。令和4年度も随時開催予定ですので、気軽にご参加ください。

【問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター (担当：後藤、西牧(和)、円谷、川崎、小林)

# ボランティアセンター

## たなぐら雑の会

今年も会員それぞれが家で作り上げた作品を保健福祉センター正面に飾ることが出来ました。感染防止のため、会員が集まってつるし雑をつくることができませんでしたが、ふさぎこんだ気持ち、鮮やかなつるし雑で明るくなりました。正面には7段飾りのお雑様や今年の干支の『寅』などかわいい作品が並べられ、見に来てくれた方や私たちを楽しませてくれました。



## いきいきくらぶボランティア

### たなぐら語りの会

仁平武子さん、山口彌代さん、金沢栄子さん、郡司喜代子さん、今井榮子さんに来て頂き、『バカ婿』、『つる女房』、『3つの願いの神様』、『そうとく寺の化け猫』、『かっぱのすり鉢』、『安寿と厨子王』の話を聞きました。「その話少し知っている」という人もいましたが、初めての方も多く、相づちを打ったり、笑ったりしながら熱心に聞き入っていました。





## 藤蔭流

2月1、2、3日の3日間藤蔭流の塩田トミ子さん、早見栄子さん、大川原順子さんに踊りを披露して頂き、皆さん目を凝らして熱心に見ていました。途中棚倉バサラの歌と踊りを教えて頂き座ったままみんなで踊りました。「着物をしゃんと着こなして素敵だね!」「やっぱり踊りをやっている人たちは身体がしなやかで違うなー」と言いながら、たくさんの拍手をして楽しむことが出来ました。



### 1月から3月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

- ☆いきいきくらぶ：たなぐら語りの会、藤蔭流
- ☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ
- ☆音声コードの会・たなぐら
- ☆サロン：たなぐら語りの会
- ☆たなぐら雑の会
- ☆タオルをたくさん頂きました。鈴木秀勝さん
- ☆手作り雑巾ボランティア：石井保子さん



たなぐら雑の会

ご協力ありがとうございました。

※ボランティアセンターでは未使用のタオルを募集しています。また集めたタオルを雑巾に縫ってくれる方も募集しています。縫って頂いた雑巾は町内の学校や施設に贈呈する予定です。家で出来るボランティアです。縫物が好きな方、タオル1枚から始めてみませんか？  
(連絡先：33-2623)

# お知らせコーナー

## 〈心配ごと相談〉

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日 午前9時～正午(祝祭日の場合は翌日)  
4月11日 5月 9日 6月13日 7月11日 8月 8日 9月12日  
10月11日 11月14日 12月12日 1月10日 2月13日 3月13日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時  
4月21日 5月19日 6月16日 7月21日 8月18日 9月15日  
10月20日 11月17日 12月15日 1月19日 2月16日 3月16日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しくください。

※電話による受付予約は、**前日 9時～17時まで**  
**当日 9時～12時まで** とします。

※来所による受付は、**当日午前9時～午後3時まで**とします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とする場合があります◆

## 社会福祉協議会奨学生募集します

棚倉町社会福祉協議会では、高等学校に在学する生徒(町内在住)を対象に奨学金の支給を行っています。

奨学金の月額 7,000円

人 員 若干名

応募資格

- ①ひとり親家庭の生徒
- ②高等学校(県内)に在学し、品行が正しく学術にも優れ身体が強健であること。
- ③棚倉町に引き続き1年以上住所を有していること。
- ④経済的な理由により就学が困難と認められること。
- ⑤国、県、町または他の団体等から奨学資金を受けていないこと。

提出書類

- ①奨学生願書
- ②奨学生推薦調書
- ③所得証明書(前年分)・・・世帯全員分
- ④健康診断書

※提出書類①②については棚倉町社会福祉協議会にご請求下さい。

受付期間 令和4年4月1日から随時行っています。

～詳しくは棚倉町社会福祉協議会(☎33-2623)までお問合せ下さい～

## 地域福祉ネットワーク 活動のご案内

- ・声かけ、安否確認及びふれあい訪問等の見守り活動等
- ・福祉活動の各種研修会、会議等の開催等

○福祉活動をする行政区や自治会にその活動費の一部を助成しますので  
ご相談下さい。



## 新型コロナウイルス感染症の影響による 休業や失業で生活資金にお悩みの皆さまへ

- 緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付について  
申請期限が**令和4年6月末日**まで  
延長になりました。

貸付手続きの流れ



※申込先・問合せ先はお住まいの(住民票のある)市町村社会福祉協議会まで